

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産一定率法による。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
小 計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産				
70周年記念事業積立資産	4,000,000	1,000,000	0	5,000,000
小 計	4,000,000	1,000,000	0	5,000,000
合 計	6,000,000	1,000,000	0	7,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳等

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	2,000,000	(2,000,000)	(0)	(—)
小 計	2,000,000	(0)	(0)	(—)
特定資産				
70周年記念事業積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(—)
小 計	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(—)
合 計	7,000,000	(2,000,000)	(5,000,000)	(—)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
平成29年度医療技術者研修事業補助金	広島県	0	70,000	70,000	0	—
合 計		0	70,000	70,000	0	